

(別紙4(2))

事業所名 さわやかグループホーム せいとう

作成日: 平成 30 年 6 月 11 日

## 目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	11	運営に関する職員意見の反映	職員会議、フロア会議、申し送り等、職員の意見を表す機会を活かし、意見や思いを言いやすい雰囲気を作り、風通しの良い職場環境を目指していく。	職員会議の中でも、職員が質問や提案が出せる機会を設け、運営に反映させる仕組みについて検討していく。また、業務改善やケアについても、職員の意見が現場に活かされるような取り組みを目指していく。	12ヶ月
2	15	職員を育てる取り組み	日常の業務に追われ、若手職員の育成が十分ではないので、若手職員の育成に力を入れると共に、全職員が今以上に生き生きと働ける環境整備に取り組んでいく。	職員の経験や習熟度に合わせて外部研修に派遣したり、ホーム内での伝達研修や勉強会を充実させるなど、介護の知識や技術の向上を目指す取り組みを実践していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。